

データ仮想化に関する FAQ : OData リソースとして CIS リソースをパブリッシュしてアクセスする方法

目次

[概要](#)

[どうしたら OData のリソースとして CIS リソースを公開し、アクセスできますか。](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Information Server (CIS) での OData リソースの公開プロセスと、そのリソースをテストするプロセスについて説明します。OData はデータのクエリや更新に使用される Web プロトコルです。OData は Java データベース接続のような方法でデータにアクセスします。HTTP プロトコルを使ってクエリを送り、XML ベースの Atom 形式または JavaScript Object Notation (JSON) 形式の結果を返します。

詳細については、CIS ユーザ ガイドの「OData 機能について」を参照してください。

どうしたら OData のリソースとして CIS リソースを公開し、アクセスできますか。

1. 公開するリソースを選択します。
2. 右クリックし、データベースとしてリソースを公開します。
3. [Add Composite Service] を選択します。[Add Catalog] や [Add Schema] は選ばないでください。
注: プロシージャは OData でサポートされるタイプのリソースではありません。またプライマリ キーのないリソースもサポートされません。
4. コンポジット URL の規則に従ってください。
`localhost:9400/odata/<published_service_name>`
5. [OData.org](#) に進みます。OData 探索 URL を取得して、OData の公開リソースをテストします。